

たんぽぽ通信



Vol.1

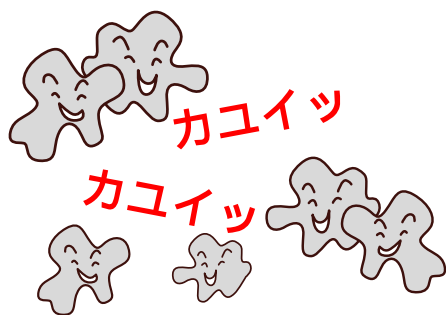
皆様のセルフケアに役立つ情報を発信。
ご質問・ご心配などございましたら、是非お近くの
エムトゥエムの調剤薬局にお立ち寄りください。



水虫の季節になりました

一般に足が痒くなると、水虫（白癬菌感染）だと思って市販薬の外用薬を利用する方が多いのですが、必ずしも水虫ではないこともあります。

自己判断せずに早めに皮膚科を受診された方がよいでしょう。検査をして初めて白癬菌感染と分かります。



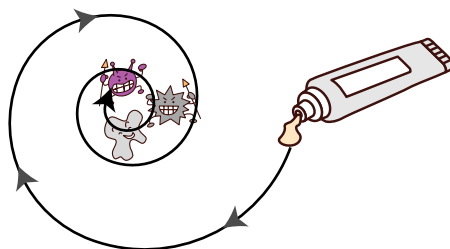
水虫のお薬

水虫でもジクジクしている場合には、外用薬を塗っても痛みが増すこともありますので、まず抗菌薬の内服が必要です。

抗真菌外用薬はお風呂上りなど皮膚が水分を吸って角質が柔らかなうちに、やや広めに塗るのが効果的です。痒みがなくても皮がむけている部分や、厚くなってひび割れている部分にも白癬菌が広がっていることが多いです。

水虫退治

水虫薬は、患部の周りから、円を描くようにして患部に向けて塗ると効果的です。



たんぽぽ通信 からのお知らせ

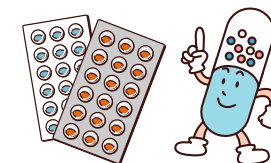
今日より、当社グループから皆様のセルフケアに役立つ情報を発信します。何かご質問、ご意見などございましたら是非お近くのエムトゥエムの調剤薬局にお立ち寄りいただき、お話しいただければと思います。皆様のお越しをお待ちしております。



薬局からのお話

第1話

『以前薬局でもらったお薬ですが
何の時に使えますか？』



こんな質問をよく受けますが、薬を見れば薬剤師は大抵わかります。でも、こんな時は使用すべきではありません。それは、この薬がいつ誰に、どんなときに使用された薬かわからないときです。

薬の情報文書は、薬の手帳と一緒に保存しておくとう便利です。

薬には期限があるので、調剤日から2年以上経過しているものは廃棄してください。

お薬はその時の症状を診て医師が処方しています。処方薬は市販薬と異なり自己判断では服用できません。

症状が異なれば薬の処方も異なります。

自己判断で服用し、受診が遅れると治癒が遅れます。

